

---

# 令和4年度予算第二特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

令和4年3月9日

質問者（質問順）

- 1 鴨志田 啓 介 委 員 (自 民 党)
- 2 伊 波 俊之助 委 員 (自 民 党)
- 3 森 ひろたか 委 員 (立 憲 党)
- 4 望 月 康 弘 委 員 (公 明 党)
- 5 大 貫 憲 夫 委 員 (共 産 党)

環 境 創 造 局

# 局 別 審 査

1 鴨志田 啓 介 委員（自民党）

## 1 令和4年度予算総括について

- (1) 令和4年度環境創造局予算編成に対する所感について伺いたい。
- (2) 予算編成における施策の主なポイントについて伺いたい。

## 2 農業の6次産業化について

- (1) 農家による6次産業化の取組状況について伺いたい。
- (2) 農家が新たに6次産業化に取り組むに当たって、どのような課題を持っていると認識しているか伺いたい。
- (3) 6次産業化の推進に向けた今後の展開について伺いたい。
- (要望) 若手後継者など農家が取り組みやすいよう、きめ細かい支援を行い、引き続きしっかりと6次産業化を推進することを要望する。

## 3 農業における火山灰対策について

- (1) 本市農業の火山灰対策における認識について伺いたい。

## 4 農業におけるプラスチック対策について

- (1) 本市農業のプラスチック対策について、どのように認識しているか伺いたい。
- (要望) 今後もプラスチック対策に関する農家への周知を要望する。

## 5 市街化区域の農地保全について

- (1) 特定生産緑地の現在の申請状況について伺いたい。
- (2) 今後の市街化区域の農地保全の取組について伺いたい。
- (要望) 農地保全の取組を引き続き進めることを要望する。

6 横浜動物の森公園における中央道路について

- (1) 整備計画の検討状況について伺いたい。
- (2) 中央道路整備の予定について伺いたい。

7 下水道施設の再構築について

- (1) 再構築に向けた水再生センターの取組状況について伺いたい。
- (2) 再構築をどのような点に留意して進めていくのか伺いたい。
- (3) 再構築の今後の展開について伺いたい。

8 脱炭素化に向けた市役所の率先行動について

- (1) 市役所の温室効果ガス削減目標の考え方について伺いたい。
- (2) 市役所の率先行動を市民に積極的にPRすべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 脱炭素社会の形成のために、家庭で出来る具体的で効果的な取組を市民へ啓発していただくよう要望する。

9 ハマウイングの活用について

- (1) 今回の取組を始めるに至った経緯について伺いたい。
- (2) ハマウイングを活用した今後の展開について伺いたい。
- (要望) 将来、ハマウイングの建て替えを検討する際には、国内メーカーや市内メーカーに依頼することも念頭に置きながら取組を続けていくことを要望する。

10 EV用充電設備の充実について

- (1) 集合住宅向け充電設備補助の内容とこれまでの実績について伺いたい。
- (2) 令和4年度の補助事業の進め方について伺いたい。

2 伊波俊之助 委員（自民党）

1 下水道の脱炭素について

- (1) 下水道事業における2030年度削減目標とその意気込みについて伺いたい。
- (2) 2030年度の目標達成へ向けた取組の考え方について伺いたい。

2 下水道事業の浸水対策について

- (1) 横浜駅周辺の浸水対策の進捗状況と今後の予定について伺いたい。
  - (2) 事業を進める上での考え方について伺いたい。
  - (3) 中区の浸水対策の状況と今後の予定について伺いたい。
  - (4) 郊外部の浸水対策の状況と今後の予定について伺いたい。
  - (5) 今後の浸水対策をどのように進めていくのか伺いたい。
- (要望) 市民の生命・財産、そして横浜の都市機能を守る浸水対策については、  
予算を重点的に配分することを要望する。

3 下水道管の再整備について

- (1) 下水道管の老朽化状況について伺いたい。
- (2) 今後の下水道管再整備の方向性について伺いたい。
- (3) 下水道管再整備事業の加速化に取り組むべきと考えるが、見解を伺いたい。

4 下水道事業経営について

- (1) 今後の下水道事業経営について伺いたい。

5 ガーデンネックレス横浜について

- (1) 今春のガーデンネックレス横浜の取組について伺いたい。
- (2) 国際園芸博覧会の機運を高めるためのガーデンネックレスの取組について伺いたい。
- (3) 国際園芸博覧会に向けた公園愛護会の取組について伺いたい。

## 6 都心臨海部における公園の公民連携と公園でのデジタル技術活用について

- (1) 民間事業者の提案によって、山下公園レストハウスはどのような施設になるのか伺いたい。
  - (2) 大通り公園におけるパークマネジメントプランの策定状況について伺いたい。
  - (3) 大通り公園においてパークマネジメントプランをどのように実現していくのか伺いたい。
  - (4) 公園管理にデジタル技術を活用することで期待する効果について伺いたい。
- (要望) 公園が都心臨海部のまちづくりの核として、魅力を高める起爆剤となるよう、取組を着実かつ積極的にスピード感を持って進めることを要望する。

## 7 インクルーシブな公園整備について

- (1) 小柴自然公園の遊具広場でどのような施設を整備するのか伺いたい。
- (2) 小柴自然公園の遊具広場を整備するにあたり、利用者のニーズをどのように把握したのか伺いたい。
- (3) これからのインクルーシブな遊具広場整備の展開について伺いたい。

## 8 中区への想いについて

- (1) 都心部において農体験を出来る場づくりをする上での課題認識について伺いたい。
- (2) 農地のない中区をはじめとした都心の区で農園付公園を整備し、市民農園やインバウンドを対象とした観光農園として様々な利用を促進することで、新たなにぎわいと魅力を創出していくべきと考えるが、見解を伺いたい。また、行政が農地としての基盤整備を行い、利用を民間に任せるなど、公民連携の新しい取組にチャレンジしてほしい。そうした取組は現在の農政の課題である担い手不足、新たな展開の解決に向けたチャンスにもなると考えるが、見解を伺いたい。

## 9 「横浜みどりアップ計画」の展開について

- (1) 「横浜みどりアップ計画」3期13年の取組の所感について伺いたい。

3 森 ひろたか 委員（立憲党）

1 「横浜みどりアップ計画」の推進について

(1) 3期目の「横浜みどりアップ計画」の実績と今後の事業推進について伺いたい。

(2) 「横浜みどりアップ計画」の取組の成果を一層市民に発信すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 教育委員会と連携すること等、裾野を広げる取組の実践を要望する。

2 よこはま地産地消サポート店等と連携した地産地消の推進について

(1) サポート店に対する令和4年度の取組について伺いたい。

(2) サポート店を活用した地産地消の推進の今後の展開について伺いたい。

(要望) 将来を見据えた仕組みを検討することを要望する。

3 豊かな海づくりについて

(1) この取組を継続している意義について伺いたい。

(2) 取組や成果をどのように発信するのか伺いたい。

(3) 庁内で連携して広く発信していくことが重要と考えるが、見解を伺いたい。

(要望) より積極的に情報発信することを要望する。

4 下水道管路の情報システムについて

(1) 現在運用しているシステムの概要と運用状況について伺いたい。

(2) システムを活用した効率的なストックマネジメントについて伺いたい。

#### 4 望 月 康 弘 委員（公明党）

##### 1 動物園の管理運営について

- (1) 動物園の知名度を上げるための取組について伺いたい。
- (2) 広く知られた愛称であるズーラシアの案内標識への活用など、さらなる工夫が必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 動物園基金の用途と活用の予定について伺いたい。
- (4) 今後目指すべき動物園の管理運営について伺いたい。

##### 2 身近な公園の維持管理と公民連携について

- (1) 身近な公園の維持管理をどのように進めているのか伺いたい。
- (2) 身近な公園における施設改修の考え方について伺いたい。
- (3) 持続可能な公園愛護会活動に向けた支援の取組について伺いたい。
- (4) 身近な公園における公民連携の考え方と取組について伺いたい。

##### 3 内水ハザードマップの普及啓発について

- (1) 内水ハザードマップを公表した効果について伺いたい。
- (2) 15区のハザードマップの配布時期について伺いたい。
- (3) 出水期前などに、若者から高齢者まで、世代に応じた普及啓発を継続的に進め、内水ハザードマップをより多くの方に知っていただくことが大変重要と考えるが、見解を伺いたい。

##### 4 下水道管の維持管理について

- (1) 下水道管の維持管理の取組状況について伺いたい。
- (2) 中大口径管包括的維持管理業務委託の実施状況と導入の効果について伺いたい。
- (3) 引き続き、維持管理にしっかりと取り組む必要があると考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 市民生活の安全や安心を確保するため、将来を見据えて、下水道管の維持管理を引き続きしっかりと行っていただくことを要望する。

5 下水道事業における海外水ビジネス展開について

(1) 下水道事業において海外水ビジネス展開を行う意義について伺いたい。

(2) 水ビジネス協議会の具体的な取組内容について伺いたい。

(3) 水ビジネス協議会の具体的な成果について伺いたい。

(4) 水ビジネス協議会の今後の取組について伺いたい。



## 5 大 貫 憲 夫 委員（共産党）

### 1 旧上瀬谷通信施設の環境保全について

- (1) 米軍施設の跡地利用については「米軍施設返還跡地利用指針」を踏まえたとしているが、この指針の概要、策定理由、また、跡地利用の理念やイメージ、指針全体のテーマについて伺いたい。
- (2) 横浜から始める首都圏の環境再生という指針が示す具体的な意味について伺いたい。
- (3) 100年の計に至ってまちづくりを展望すると、米軍施設の跡地を活用し新たな時代要請である環境への積極的な取組を進め、それを全国に広めていくことが指針の最も大事なテーマではないかと考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 新たな時代要請である環境への積極的な取組を進めて全国に広めていくとあるが、具体的に何を広めるのか伺いたい。
- (5) 指針は行政上どのような意味を持つのか伺いたい。
- (6) 指針を大方針として土地の利用がされるということによいか伺いたい。
- (7) 指針8ページの記述について伺いたい。
- (8) 指針の概念図に沿ってどのような土地利用するのか伺いたい。
- (9) 概念図の内容は「旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画」の土地利用ゾーン図にどのように反映されているか伺いたい。
- (10) 基本計画の土地利用ゾーン図において、それぞれのゾーニングの面積、比率について伺いたい。
- (11) 指針では首都圏の災害時に広域防災のために一括してゾーニングを大きくとらなっているが、防災ゾーンは20%しかない。指針の内容と全く異なる使い方と考えるが、見解を伺いたい。
- (12) 指針には、広大な土地は首都圏の防災のため、環境再生のためと書かれているが、基本計画での新たな使い方は観光・賑わいゾーンが中心となっている。指針に準拠していないと考えるが、見解を伺いたい。
- (13) 指針12ページの跡地利用のテーマについて伺いたい。

- (14) 基本計画の内容は、指針のテーマと全く違っており、指針から逸脱している  
と考えるが、見解を伺いたい。
- (15) 防災のためにも使っていくことが指針の中身であると考え。基本計画の内  
容は、防災のためのゾーニングになっていないと考えるが、見解を伺いたい。
- (16) 指針では、首都圏全体の防災の点で、この242ヘクタールの一団の土地が魅  
力的だとされている。したがって、中心に観光・賑わいゾーンがあると、防災  
のために土地全体を使うことにならないと考えるが、見解を伺いたい。
- (17) 「横浜市水と緑の基本計画」では、上瀬谷地区をどのように取り扱っているか  
伺いたい。
- (18) 「旧上瀬谷通信施設土地利用基本計画」のゾーニングが「米軍施設返還跡地利  
用指針」や「横浜市水と緑の基本計画」の考えと異なることが許されると思  
うか、見解を伺いたい。
- (19) 国際園芸博覧会検討委員会報告書21ページの、グリーンインフラの実装につ  
いて伺いたい。